

EVIS X1

EVIS X1に対するポジティブなフィードバック

私たちは、消化器内視鏡システム「EVIS X1」の拡販を継続しており、2024年3月期には米国や中国など数カ国で販売を開始しました。診断・治療のさらなる向上を実現する各種画像診断技術についてもポジティブなフィードバックをいただいています。

米国

Sam Serouya 先生
NYU Langone Hospital Brooklyn



EVIS X1は、消化器内科医に次世代の内視鏡的治療を提供してくれる素晴らしい製品です。私たちが不可能だと考えていた可視化が可能になり、患者さんに安全で効率的かつ高度な治療を行うことをサポートしてくれます。



Anand Gupte 先生
UF Health Shands Hospital

TXIを使うと、構造と色調の最適化により、粘膜の形状がより詳細に観察でき、異常組織の発見とその後の切除が容易になります。扁平なポリープやその他の微細な病変の識別もしやすいため、私は大腸の観察時にTXIを好んで使用しています。また、大きなポリープを切除した後や、複数の箇所から血液が噴出するEMR^{*1}などの治療中に、出血点を特定する際にはRDIが非常に役立つと思います。

中国

Liu Zhiguo 先生
Xijing Hospital



BAI-MAC、TXI、RDIなどのモードは、優れた画像処理能力により、内視鏡検査の有効性と安全性を大幅に向上させてくれます。BAI-MACはNBIによるがん検診を容易にし、TXIは病変縁や表面構造のコントラストを増強し、RDIはこれまで見えなかった血管の可視化を可能にします。



Wu Qi 先生
Beijing Cancer Hospital

EVIS X1が中国に上陸して以来、内視鏡医療に多くの技術革新と可能性をもたらしました。例えば、4Kの画像効果はより良い視覚体験をもたらします。また、RDI技術はESD^{*2}の症例中の出血を最小限に抑え、医師の疲労を軽減するのに役立ちます。そして、TXI技術を使用することで、スクリーニング検査で疾患の早期発見も容易になります。このように、臨床適応の発展と新技術の導入は、内視鏡診断と治療にさらに貢献すると考えられています。

(注) Serouya先生およびGupte先生は、オリンパス株式会社、子会社、関連会社のコンサルタントです。Zhiguo先生、Qi先生およびChoi先生は、オリンパス株式会社、子会社、関連会社の有償のコンサルタントです。本ページに記載された内容または情報(以下「コンテンツ」といいます)は、本質的に例示であり、特定の情報、結果、または結果を保証または表明するものではありません。オリンパスメディカルシステムズ株式会社およびその親会社、子会社、関連会社、取締役、役員、従業員、代理店、販売員(以下、総称して「オリンパス」といいます)は、本コンテンツの正確性または適用可能性を表明または保証するものではありません。いかなる場合においても、オリンパスは、本コンテンツまたはその使用に関連して発生し得る費用、経費、損失、請求、責任、またはその他の損害(直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害の別を問いません)について責任を負いません。本ページは、医療関係者の判断により治療対象となる患者さんを含む、一般消費者向けの内容ではありません。本ページに記載されている情報は、医療機器のラベリングや取扱説明書に代わるものではなく、医療機器の使用者は、特にラベリングや取扱説明書に記載されているすべての必須情報を常に遵守しなければなりません。本ページで言及されている製品は、法域や地域によっては入手できない場合があります。また、適応症は管轄区域や地域によって異なる場合があります。製品の入手可能性についてご不明な点がございましたら、オリンパスの担当者にお問い合わせください。

南米

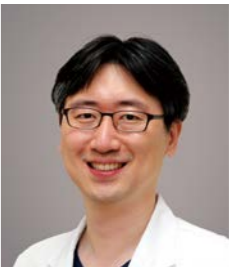
Alberto Espino 先生
Pontificia Universidad Católica de Chile



消化管の初期の腫瘍性病変をより詳細に観察するために、新しく改良されたツールであるTXIを使用し、患者さんにとってより良い治療方法の決定につながると、私は感銘を受けました。

韓国

Hyuk Soon Choi 先生
Korea University Anam Hospital



オリンパスのEVIS X1システムに搭載されているTXIとRDIは、医療用画像処理技術において大きな進歩を遂げました。TXI技術は、疾患の早期発見に不可欠な表面構造および血管構造の観察を大幅に改善するとともに、組織層を的確に区別することで、ESD^{*2}処置の際により安全で正確な切除を可能にします。また、平坦な病変や陥没した病変の識別に特に有効で、医療従事者の診断の信頼性向上をサポートします。RDIは、複雑な医療処置において出血点を迅速に特定するために非常に重要です。この機能は、より積極的な出血コントロールを可能にすることで、深部血管への偶発的な損傷のリスクを最小限に抑えることにつながるため、ESDやPOEM^{*3}のように、深部血管の損傷を避けることが肝要な手技において特に重要です。手技のストレスを軽減し、手術中の医療チーム全体の信頼性と効率を高める上で大切な役割を果たしています。

EVIS X1's Technologies



粘膜表面の「構造」「色調」「明るさ」の3つの要素を最適化することで、病変部などの観察性能向上に貢献



緑・アンバー・赤の3色の特定の波長の光を照射することで、出血点や深部血管などの視認性向上が支援され、止血処置を迅速かつ容易にサポート



ハレーションを起こさずに近点の明るさを維持したまま、中遠景の暗部を明るくすることで、スクリーニング検査時の観察性能の向上に寄与



内視鏡観察において、毛細血管網と粘膜形態の可視化を強化。EVIS X1の内視鏡画像は、前世代のプロセッサと比較して、より鮮明でクリアな画像に^{*4}

*1 Endoscopic Mucosal Resection: 内視鏡的粘膜切除術
*2 Endoscopic Submucosal Dissection: 内視鏡的粘膜下層剥離術

*3 Per-Oral Endoscopic Myotomy: 経口内視鏡的筋層切開術
*4 Data on file with Olympus (DC00303282)